

2023年度総合的な学習・探求教育法：最終完成版（公開用）の相互評価表

1 グループ名（ まいまい ）

2. 相互評価記入表

◆評価対象のグループ名（ りんちゃん ）（49以下）（50～59）（60～79）（80～89）（90～100）

	1 (不可)	2 (可)	3 (良)	4 (優)	5 (秀)
最終完成版（公開用）の調査考察の方法					○
最終完成版（公開用）の構成					○
最終完成版（公開用）の内容					○
最終完成版（公開用）の表現					○
最終完成版（公開用）のわかりやすさ					○

☆評価（よいところを中心に、課題があれば優しく）

スライドのデザインが改善されており、目に優しく、イラストも豊富で理解しやすく表現されていた。タイムリーな話題を交えて、課題を検討していたり、授業に反映したりしていたのは良かったと思う。各メンバーの出身の違いを活かした調査を行い、比較して、それぞれの良い点と課題点を分かりやすく上げていたと思う。

◆評価対象のグループ名（ コーヒー ）（49以下）（50～59）（60～79）（80～89）（90～100）

	1 (不可)	2 (可)	3 (良)	4 (優)	5 (秀)
最終完成版（公開用）の調査考察の方法					○
最終完成版（公開用）の構成					○
最終完成版（公開用）の内容					○
最終完成版（公開用）の表現					○
最終完成版（公開用）のわかりやすさ				○	

☆評価（よいところを中心に、課題があれば優しく）

時代に合い、かつ多様な視点がある話題を取り上げて追及していて良かった。当たり前のように考えていた事も、改めて考えてみると、小さな矛盾が見えてきたり、社会を見つめ直したりするきっかけになった。女性を取り巻く労働環境の問題は、我々にも関係があり、参考になった。声を上げにくい内容だから、高校生の時期に深く考える事が、今後の人生に役立つと感じた。

◆評価対象のグループ名（ まいまい ）（49以下）（50～59）（60～79）（80～89）（90～100）

	1 (不可)	2 (可)	3 (良)	4 (優)	5 (秀)
最終完成版（公開用）の調査考察の方法					○
最終完成版（公開用）の構成					○
最終完成版（公開用）の内容					○
最終完成版（公開用）の表現					○
最終完成版（公開用）のわかりやすさ					○

☆評価（よいところを中心に、課題があれば優しく）

AIをフル活用し、AIの良さや、実際にどう共存していくかのビジョンが伝わりやすい内容だと思う。今後ますます発展して行くであろうAI、情報という分野についての理解を深める事は高校生にとって進路の幅を広げ、今後生き抜く上で重要になってくると思う。その話題と、自己分析を絡めることで、AIがどう自分の将来と関わって来るのかを具体的に想像できるいい機会を与えられると思う。

★来年度の受講生へのアドバイスを

T：理科教諭の免許取得を目指して教職の講義を受講している人は、理科の模擬授業を行うのとは全く違うと覚悟して挑んだ方が良いです。総合の授業は、理科の授業と比べて自由度が非常に高いです。実際に、小学校から高校までの総合の時間で、班員が経験してきた内容も様々でした。また、理科教員として働いている方のお話からも、学校ごとに行っている内容は全く違いました。自由度が高いことは授業を作り上げていく上で難しい点となりますが、外部の様々な専門家の方のお話を聞いたり、グループでの話し合いを活発に行ったりする中で、自分達にしかできない授業を作り上げることができると思います。講義での準備が必要だったり、休みの日に講義があったりと、教員になりたいという強い意志や夢がない人にとっては、なかなかやる気がでない授業かもしれませんが、自身の成長に役立ててください。

★来年度の受講生へのアドバイスを

I：この講義は外部講師の特別講義があったり、スライドや模造紙の製作をしたり、授業時間以外にも様々な課題があります。そのため、グループメンバー同士、リーダー同士で予定を合わせたりする時間のやりくりや、メンバー間のコミュニケーション、タスクの振り分けが大変ですが、お互いに協力し合って頑張ってください。

グループワークでは、話し合えば話し合う程、各メンバーが持つ価値観や自分にはない考えに出会う事ができるので、どんどん話し合ってみてください。

興味のある分野と絡めたテーマを設けると、専門家の御話がこの授業だけでなく様々な事に活かせる実りあるものになるので、テーマ決めがとても重要だと思います。

★来年度の受講生へのアドバイスを

K：この講義は大変ですが、自分のためになる様々な技術が身に付きました。グループワーク力、パワーポイント作成力、また外部講師のお話による多角的な知識。教員志望でなかったため、大変ではありましたが、後になってこの講義での経験が自分の中で大きなものとなっていました。今となっては、就職活動で使えるエピソードもこの講義でいくつか得られたと感じています。

グループワーク力や多角的なものの見方等様々な力を身に着ける良い経験になると思います。

グループメンバーで、何度も何度も話し合い1つの作品を完成させる経験ができるので、やりがいがあります。ぜひ協力しながら頑張ってください！

★来年度の受講生へのアドバイスを

F：本講義は各グループでテーマを決めて、そのテーマにあった外部講師の方のお話を聞くことやテーマにかかわる問題などを深く調べることなど様々な活動があります。その活動を通してスライドや模造紙を使って資料を作成します。その過程はとても大変で途中でやめたくなるかもしれませんが、しかしその過程で同じグループのメンバーと協力し合うことで、仲がとても深まると思います。そしてその過程はほかの講義では経験することのできない貴重な経験になると思います。

グループ内でコミュニケーションを取って、様々な資料を完成させることは楽しいと感じる方は多いと思われます。やりがいはとてもあります。グループメンバーと協力して頑張ってください。